

公共性の高い事業を世界に発信 社会貢献を信条とする開発会社

コガソフトウェア株式会社

代表取締役

こが しょうじ
古賀 詳二

Profile

1955年長崎県生まれ、1977年大分大学工学部組織工学科を卒業、同年4月ソフトウェア興業に入社した。3K職場が蔓延するソフトウェア業界を変革するために2000年3月に起業し、人材育成を強化してきた。



大学と共同開発していた健康系システムに進展

私どもコガソフトウェアは、受託でのシステム開発に注力する一方で自社開発にも積極的に取り組み、「メディカルフィットネス」「ゆがみチェッカー」「孝行デマンドバス」といった健康・福祉系のサービスを開発・リリースしてまいりました。

AIを使った新交通システムである「孝行デマンドバス」に関しては、その仕組みが他のオンデマンド交通にも続々と採用されてきています。また、健康維持のための運動プログラムを作成する「メディカルフィットネス」に関しては、同システムを使った特定保健指導サービスの導入が進むなど、順調にシェアを伸ばしています。

また、もう一つの健康事業とし

て、関西医科大学と共に一般層の健康への関心を高めさせる実証実験を進めていましたが、こちらにも大きな転機が訪れました。大阪府・阪南市と提携し、新たに開発した「WEBカメラでの運動機能レベル・体力レベル・認知機能レベルを判定するプログラム」を同市の成人に対して普及させていくことになったのです。

外部機関との協業で社会貢献事業を促進

同プログラムは、個人個人のスマホのカメラを使って心拍数をはじめ様々な数値を計測し、そこから割り出した体力・脳力のデータを本人にフィードバックすることで健康への関心を高めてもらうというもの。医療機関と共同開発していますからデータの信ぴょう性も高く、将来的には医療費や介護費の抑制にもしっかりと繋げることができるでしょう。

目下、2025年の大阪・関西万博での展示も視野に入れて開発を進めているところで、将来的には同プログラムを「非接触センサーによる身体機能評価システム」へと発展させ、世界に発信していこうと考えています。

弊社は社員100人程度の中小企業ですが、関わっているプロジェクトは外部機関との共同作業が多く、スケールが大きいのが特徴といえるでしょう。

例えば、先述のオンデマンド交通事業に関しても、富士通株式会社様と協業することになりました。なぜかという、導入数があまりにも増えたため運行ルートが算出が既存のスーパーコンピューターでは間に合わなくなったからです。そこで、同社の量子現象に着想を得たコンピューティング技術「デジタルアニーラ」を適用することになり、全ての運行ルートが迅速に割り出せるようになります。

このほか、人為的な事故を減らすのを目的に巨大船舶の自動航行システムを開発する依頼も来ていますし、温室効果ガスを出さないアンモニア燃料船の開発プロジェクトにも参画しています。弊社は常に社会貢献を目的として自社開発を進めてまいりましたが、ここに来て公共性の高いプロジェクト

から声がかかるのは、それまでの地道な活動が認められたからにほかならないでしょう。

社員や地球の未来を見通して事業を展開

少子高齢化、環境破壊をはじめ私は常々、地球の未来を見据えて事業を展開してまいりました。少なくとも、経営者はそうではなくてはならないと思っています。では、どうすれば未来を見通せるようになるのか？ 私は自分より頭の良い人に会うことだと思っています。

知りたいこと、習得したいことがあった場合、超一流の人に教えてもらえば最短で目標にたどり着けるでしょう。ですから私は、20年間、東京大学の教員の方たちの会合に頻りに顔を出し、様々なことを教えていただきました。もちろん、自分の知識のなさを見透かされるとい

う恐怖はありますが、そこで怯んでは何も始まりません。

そのことを弊社の若手社員にも伝えるため、最近では彼らを会合に連れて行くようにしています。相手がどれだけ偉大に見えても結局は人間同士。真摯に向き合えば、対等に話ができる関係を築けるでしょう。そうやって若い社員に将来への道筋をつけていきたいと思っています。

また、社員の将来を守る施策の一つとして、2025年の上場も考えています。もちろん、資金を潤沢にして研究開発に生かしたいという思いもありますが、一番の目的は将来、コガソフトウェアが他社に買収され、社員が憂き目に遭わないようにするためです。社員を生んでくれた親御さんに恥をかかせないような会社を維持すること。それが、社長である私の勤めだと思っています。



北海道弟子屈町にある養殖小屋。現在同社では、未来の食糧危機に備えて淡水魚の養殖実験を行っている。同じ敷地内にはワーケーション施設もあり、数名の社員が利用している。

企業名：コガソフトウェア株式会社

TSR 企業コード：29-679431-7

事業内容：ソフトウェア受託開発が中心だが、高齢者福祉の製品も研究開発

設立：2000年3月

住所：〒110-0005

東京都台東区上野1-17-6 広小路ビル4F

TEL：03-3833-0733

WEB：https://www.kogasoftware.com/



健康経営をベースに社会貢献を果たす